様式３

南風原町立津嘉山学校　第３回学校運営協議会　報告書

１　開催日時　　令和８年９月 16 日（水）　10：00 ～ 12：20
※ 10：40 ～ 11：25（授業参観）

２　場　　所　　津嘉山小学校（校長室）

３　参 加 者　　与座 辰美、髙嶺 結知郎、儀保 実希、宮里 多恵子
金城 尚子、新垣 仁(校長)、玉城 寿史(教頭)、眞榮城 裕子(教頭)
※（欠席）當間 将之、大城 悦子

４　話し合いの内容　(1) 二学期を迎えての学校の様子について
(2) 学校評価７月の結果（保護者・教職員）について
(3) 授業参観の感想、意見交換

５　決定事項、役割分担、ご意見、今後の方向性等

(1) 落ち着いて二学期をスタートしている。子どもたちは明るく・元気に学校生活を送っている。特に大きな問題は起きていない。夏休み期間、朝のラジオ体操へ参加児童が昨年よりも増えていたと聞いている。朝の早起きが良い生活習慣を生み出し、スムーズな二学期のスタートに繋がっていると感じる。
授業参観では、児童が落ちついて授業に臨む様子が見られた。新しい電子黒板も見やすくてとても良い。

(2) 朝の登校時間の様子について
〇津嘉山地域振興資料館前の混雑は続いている。児童の中には、止まっている車の間を通る子、グリーンベルトや横断歩道を通らない子を見かける。声かけしているが、安全面で非常に気になっている。
〇学校でも安全指導を徹底するとともに、保護者にも現状を伝え、家庭でも登校時の安全な歩行について話し合ってもらうなど協力依頼をする。
〇保護者の学校評価の意見の中に「徒歩登校を推奨するのであれば、学校周辺の交通整備を増やして欲しい」とあるが、これまでも学校、地域から行政へ働きかけ対応頂いている。児童の安全確保は、学校、行政だけではなく、保護者の自主的な協力（朝の立哨など）も必要不可欠である。

(3) 学校が始まっている時間に、地域振興資料館付近に留まっている児童がいた。このような児童について学校では出欠把握や保護者との連携はできているか？
〇スクリレを活用し、担任はしっかり欠席確認をしている。欠席連絡が無いご家庭には朝で連絡を入れ、欠席確認・所在確認を行っている。もし、資料館に長居する児童がいれば、学校に連絡頂きたい。連携して児童の対応にあたる。

(4) 現在、委員会活動の改善を図っており「児童が主体的に考え、活動する」取組を考えている。子どもたちが生き生きと活動することで、達成感や活動への意欲を高めることに繋がると考えている。
〇 PTA 行事や地域行事へ児童（委員会活動）が連携して取り組めると更に子どもの主体性や地域への愛着・誇りなどを育むことができると思う。今後、アイディアを持ち寄り可能な活動を考えていく。

６　次回予定　　令和８年 11 月１日（日）　12：30 ～ 13：30　※運動会開催日
運動会は各自、可能な時間帯に参観。その後、運営協議会を開催する。